

高校総体も終わり、雨の多い季節になってきました。2年生は待ち遠しい修学旅行が迫ってきています。

今月のSGH通信は大学の先生による2つの講演と課題研究の活動を中心に報告していきます。

1年 SG講座 academic

講演「グローバル化する社会で求められる力とは？」



5月25日(水)、大阪大学大学院国際公共政策研究科 松繁 寿和 教授をお招きし、1年生を対象に講演会と座談会を行いました。

お話の中で、グローバル化の中での現在の日本企業の立ち位置が明らかになりました。海外企業にすっかり押されてしまっているという事実に、驚いた人も多かったのではないのでしょうか。先生のご指摘によれば、これを「意外に思う」こともすでに世界の潮流から取り残されている証拠だということなのです。

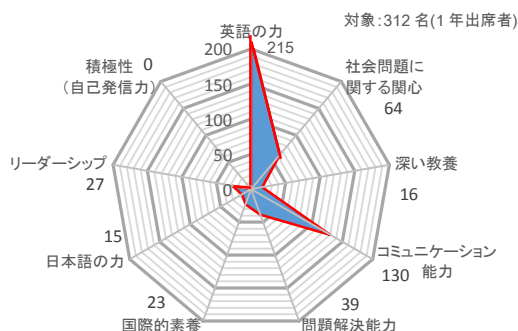
こうなってしまった理由が少しずつ紐解かれていくうちに、今必要な人材、自分たちが今後どうしていくべきかが見えてくる、そんな説得力のある講演でした。

その後の座談会は人文社会クラスの生徒と希望者で行われましたが、まるで先生の大学のゼミを受けているようでした。

体験型のもも含め、大阪大学と連携した企画が今後も予定されています(随時生徒には案内します！)。



今回の講座を終えて、あなたが特に必要だと感じたものを2つ選んでください。(回答数)



2年 SG講座 academic

講演「『覚えること』から『問いかけること』へ」



6月2日(木)、徳島大学総合科学部の 豊田 哲也 教授をお招きし、2年生を対象に課題研究についての講演をしていただきました。

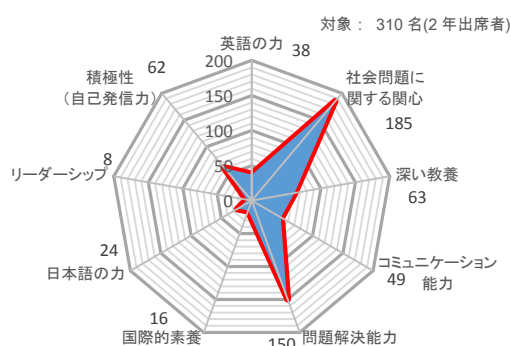
前半は、アカデミックな研究とはどういうものなのかを具体的に例示しながら説明してくださいました。「作文」、「レポート」、「論文」の違いがよく分からない！と思っていた生徒も今回のお話できっちり整理できたと思います。

後半は、実際に「自殺者数の推移」のグラフを読み取り、その要因について仮説を立て、検証に必要なデータを考えるというトレーニングを行いました。先生の解説を聞きながら、関連するデータを当たっていき、要因を突き止めたときの“スッキリ感”を是非今度は自分自身の研究で味わってほしいものです。

徳島大学の先生や学生さんには、これ以降も課題研究の指導を中心に世話になる予定です！



今回の講座を終えて、あなたが特に必要だと感じたものを2つ選んでください。(回答数)



3年 課題研究

マルナカでフェアトレード認知度向上のための活動を行いました

5月15日(日), 3年生4名がマルナカ徳島店にて、フェアトレードについてのプレゼンをしたり、売り場でマイクを使ってPRするなど、フェアトレードを広く知ってもらうための活動を行いました。この4名は、2年生の時に課題研究でフェアトレードについて研究し、その後もさらに活動を続け、内容を深めています。

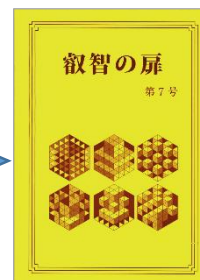
今回、直に一般の方の反応を感じることができ、TPO に合わせて発表の仕方をどう変えていけばいいのかも、学ぶことができました。また、徳島新聞「読者の手紙」に、この活動のことを投稿していただき国際支援の輪が広がったことを実感しました。

今後、この班を含めた数グループが7月にSGH発表会を行う予定です。



マルナカの皆さま お買い物客の皆さま 本当にありがとうございました

課題研究では、年々このような主体的な活動・調査を行い、研究に生かすグループが増えています。今年の2年生も先輩たちの取組を参考にしてみてください。先輩たちの研究は「叡智の扉」で見ることが出来ます。



これです！
『叡智の扉』
(H27年度)

※図書館にも
置いてあります。

2年 課題研究

2年生の課題研究は”論題設定 “から” 仮説設定 “へ

2年生の今月の課題研究は“論題設定”, “仮説設定”を行い、さらに7月に行われる「SG講座 academic～留学生とディスカッション」での外国人留学生へのインタビューに向けて、質問を考える作業を行っていきます。

「仮説」は大学ではよく出てくる言葉ですが、高校生にとってはあまり聞き慣れないかもしれません。しかし最近では、仮説検証型の自由研究を行う小中学生が現れるなどして、そんなに難しいものではありません。

仮説検証のプロセスを正しく踏むことで、やみくもに分析を行うよりも効率的に説得力のある研究をすることができます。大学に入っても、実社会でも、仮説検証の思考の仕方は役に立つものなので、今のうちに体験して慣れてしましましょう！

告知

6/21(火)に1年生全員を対象に、第1回SG講座 professionalとして
大塚製薬の浜本光生先生が講演をしてくださいます。
今年度はじめての大塚製薬との企画になります◎ お楽しみに！！

コラム

71 years ago, on a bright cloudless morning, death fell from the sky and the world was changed. A flash of light and a wall of fire destroyed a city and demonstrated that mankind possessed the means to destroy itself. (徳島新聞 H28.5.28 より)



オバマ大統領が先月広島で行ったスピーチの冒頭です。ニュースなどで部分的に見た人も多いかと思いますが、是非フルテキストを読んでみてください。学校の図書室にある5/28の徳島新聞にも演説の全文と和訳が載っていますよ。「自分ならこう訳すのに」と考えてみるのもけっこう楽しいです。

英語の演説というとスティーブ・ジョブズ(3年生の教科書「CROWN」にも載っています)やキング牧師、リンカーン大統領などがおなじみですが、将来的にはこの演説も教科書に載る日がくるかも？